



LIBRARY NEWS 11月



読書週間イベント開催中です！

9日までは読書週間ですが、皆さんは本を読んでいますか？

現在、『図書委員会おすすめの本』の紹介カードが各学年の階に掲示されています。図書委員さん手製の紹介カードは一見の価値アリです！また、紹介された本が図書館へ展示されています。気になる本が見つかったらぜひ図書館へ足を運んでみて下さい！

10月号でもお知らせした『学年別 実りの読書』が10月27日から始まっています。学年別の本もそれぞれ育ってきています。今年たくさんの葉を茂らせるのはどの学年になるでしょうか？！

★★11月のコーナー★★

「図書館・図書委員おすすめ本・話題の1冊」がテーマです！

◆SDGsを知っていますか？

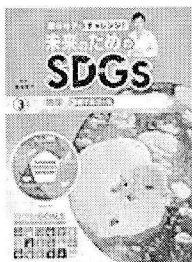
皆さんは「SDGs (エスディー・ジーズ)」という言葉聞いたことがありますか？

SDGsは英語の「Sustainable Development Goals (サステナブル・ディベロップメント・ゴールズ)」の略となり、2015年の国連サミットで決められました。英語のsustainableは「持続可能な」、developmentは「開発」、goalsは「目標」という意味です。そのため、SDGsは日本語で「持続可能な開発目標」と言われています。ちょっと難しいですね。わかりやすく言うと「人間が地球ですっと暮らしていけるような世界をつくるための目標」のことです。

皆さんが出来る貢献のひとつとして、「エシカル消費」というものがあります。人や地球環境、社会のことを考えた消費のことで、何を買うのか、何を食べるのかを「選ぶ」だけで、たくさんのSDGsに貢献することが出来ます。一人ひとりの小さな行動でも、それをみんなで行っていけば、やがて大きな変化を生むことが可能です。自分で何が出来るのか、日々考えて実行していけるといいですね。

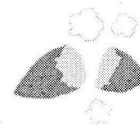
参考図書：『国谷裕子とチャレンジ！未来のためのSDGs』

国谷裕子/監修 出版:文溪堂 (請求記号:33 ク)



◆クイズの答え:①「5人に1人」 世界中の貧しい人々を助けるために必要なお金は、ある試算によると、ぜんぶで1750億ドル(19.6兆円)だそうです。とてつもない金額に思えますが、日本人全員が15万円くらい出すと足りる金額です。意外ですね。

港区立御成門中学校
学校長：佐藤 太
学校司書：安田由紀子
図書館支援員：白倉淳子



2020年 11月 10日 発行

～図書委員会おすすめ本～



- 『長くつ下のピッピ』 アストリッド・リンドグリーン/著 『ホテル・コンシェルジュ』 門井慶喜/著
- 『からくり夢時計』 川口雅幸/著 『表参道高校合唱部!』 桜井剛/著
- 『白い本』 緑川聖司/著 『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治/著 『13ヵ月と13週と13日と満月の夜』 アレックス・シアラー/著
- 『元素生活』 奇藤文平/著
- 『5分後に...』 シリーズ エブリスタ/編 『ざんねんないきもの事典』 今泉忠明/著
- 『昔話法廷』 NHK E テレ「昔話法廷」制作班/編 『かがみの孤城』 辻村深月/著
- 『WONDER』 R・J・パラシオ/著 『脳漿炸裂ガール』 吉田恵里香/著
- 『ホワット・イフ?』 ランドール マンロー/著 『死にそこないの青』 乙一/著
- 『ゲド戦記』 ル・グイン, アーシュラ K. /著 『このあとどうしちゃう』 ヨシタケシンスケ/著
- 『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』 太田紫織/著
- 『陽気なギャングが地球を回す』 伊坂幸太郎/著 『そして、バトンは渡された』 瀬尾まいこ/著
- 『君たちはどう生きるか』 吉野源三郎/著



📖長期間未返却の本が何冊かあります。
次に読みたい人のためにも返却をお願いします。

★★図書館クイズ★★

Q: 世界で、1日2ドル(約230円)より少ないお金で生活している人の割合はどのくらいでしょうか？

- ①5人に1人
- ②10人に1人
- ③100人に1人

長岡技術科学大学が開発した「SDGs クエスチョンカード(SDGs クイズ)」を参考に掲載しています。

(答えは左にあります。)

